

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 「がん相談支援センター案内票」をもってがん相談支援センター来室した患者の実態把握

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 大木純子（看護部・看護相談室・看護師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2023年12月5日～2024年6月30日

目的：外来でがん告知の面談が終了した患者のうち、どのような患者ががん相談支援センターを利用しているか、患者の診察状況などの実態を明らかにすることです。

方法：カルテを用いた観察研究

■ 対象となる患者さん

2023年2月1日～2023年6月30日に「がん相談支援センター案内票」をもってがん相談支援センターを来室された方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、診療科、病名、がん相談支援センター案内時の診察状況（組織診説明、治療方針説明、治療開始後、BSC（ベスト・サポーター・ケア：がんに対する積極的治療を行わずに症状緩和の治療のみを行うこと））等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

大木純子 看護相談室

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971